



# 永 福

令和6年9月30日  
杉並区立永福小学校

## 苦手なこと困っていることがあっても大丈夫

特別支援教育コーディネーター 小林 温子

“みんなのしあわせを創る杉並の教育”として区では就学前から小学校・中学校の9年間について、一人一人の教育的ニーズに応じた切れ目のない支援を行っています。そのために、通常の学級のほか、区立特別支援学校や特別支援学級、特別支援教室など、様々な学びの場があり、日常的に子供たちの情報共有を行い、個々の困り感を適切に把握できるようにしています。さらに、その子の発達特性に応じたより良い支援のために、必要に応じてSC(スクールカウンセラー)や巡回心理士の助言を受けたり、個別の支援計画や支援シートを作成したりして、児童理解に努めています。また、学習支援教員が週2日、授業の補助や個別指導を行ったり、通常学級支援員や介助員ボランティア等が子供たちのニーズに合わせた様々な支援を行ったりしています。

“学校生活で気持ちの切り替えが難しく、休み時間が終わっても遊んでいる。”“友達と話しているけど聞いたことには返答がなく、一方的でコミュニケーションがうまく取れない。”“何度も同じものを忘れてしまう。”“みんなと同じ動きをするのが苦手で体の使い方が不器用。”“興味のあることには食事を摂らなくてもいいくらい没頭してしまう。”“また、話すときにうまく話せないや発音が気になる”等お子さんが困っていると感じたら、まず学級担任に相談してみてください。上記の内容はどの子にも当てはまるものでもあります。しばらくしたら気にならなくなるのかなのか、それとも何らかの支援が必要なのかについて、日ごろの様子から一緒に考えさせていただきます。

本校は児童の特性に合わせた学び方で、在籍学級での適応力を高めるために「特別支援教室」での支援を行っています。通称「えいふく教室」と呼ばれ、週に一度1～2時間、在籍学級を離れ、個別や小集団での学習を行っています。子供たちは安心して自分の課題に向き合ったり、得意なことや好きなことに取り組んで自信をつけたりすることができます。

主な指導内容は3つあります。①ソーシャルスキルトレーニングでは、自分も相手も気持ちよく過ごすために、日常の「こんなときどうする？」を題材にしています。②運動では、バランスよく全身や手先を動かし、思考力や集中力を高めることにも繋がる体づくりを行っています。③遊びの時間では、ゲーム的な活動を通して正しい言葉のやり取りを体験的に学ぶコミュニケーションスキルトレーニングを個々の課題に応じて学習しています。授業後、担任や保護者の方とその都度共有し、個々の成長や課題をさらに次の指導へと生かしています。特別支援教育は、スモールステップの指導で「できる経験」を積み重ね、それを「自信」につなげていきます。当たり前だと感じることで「頑張ったね」「いいね」と褒めることで子供の中に「これは良いこと」という価値付けがされ、「次もやってみよう」という気持ちが生まれます。認められることで自信が付き、苦手に向き合う力も育ちます。また、困難さを感じているときには、先に手を貸してしまうのではなく、上手な助けの求め方を教えてあげることも大切です。「困ったことをよく言えたね」と伝えていくことで自ら解決しようとする力は確実に育っていきます。この援助要請の大切さは、「得意不得意は人それぞれ」という考え方と共に2年生全学級へ「えいふく教室ってどんなところ」という理解教育の授業でも伝えています。

本校は、近隣校の特別支援教室の拠点校となっています。お子さんの発達や学習等についてお悩みがある場合は、えいふく教室利用の有無に関わらず、お気軽にご相談ください。また、土曜授業の学校公開日にえいふく教室の紹介を(2階会議室にて)行っていますので、ご興味のある方は足をお運びいただければと思います。

### 10月の生活目標 『友だちを大切にしよう』

長い夏休みが終わって2学期が始まったとき、「友達と会えてうれしかった」と答える子がたくさんいます。友達がたくさんいるところが、学校の素敵なおとりの一つです。

友達がいるとよいことはなんでしょう。自分と違う考えや感じ方をする友達と話すことで、自分の考えが深く、広くなります。みんなで力を合わせることで、一人ではできないこともできます。何より、友達と一緒にいることは楽しいです。

「友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にする」といいます。友達の心や体、思いや考えを大切に、みんなで楽しい学校生活を過ごしていきましょう。

## ☆ 10 月 行 事 予 定 ☆

日	曜日	行 事 予 定	日	曜日	行 事 予 定
1	火	都民の日(授業日)	17	木	
2	水	移動教室終(5年) 研究授業(2年1組)	18	金	理科出前授業(5年)
3	木	安全指導 町探検(2年)	19	土	
4	金		20	日	
5	土	茶道教室	21	月	サツマイモほり(2年)
6	日		22	火	クラブ活動⑤
7	月	全校朝会 サミット見学(3年) 座・高円寺 演劇鑑賞教室(4年)	23	水	たてわり班活動④
8	火	委員会活動⑥ 避難訓練	24	木	午前授業 就学時健康診断(新1年生)
9	水		25	金	
10	木	生活科見学(1年) お月見の会	26	土	長縄グランプリ
11	金		27	日	
12	土	土曜授業(3時間授業)	28	月	
13	日		29	火	クラブ活動⑥
14	月	スポーツの日	30	水	研究授業(2年3組)
15	火	向陽中学校合唱練習見学(5・6年)	31	木	遠足(2年)
16	水	色覚検査(2年希望者)			

※今後も予定が変更になるかもしれません。ご了承ください。

## 学校ニュース

### ◎ 土曜授業について

12日に土曜授業を行います。お忙しい中だと思いますが、是非、ご参観いただけたらと思います。詳細は、後日 tetoru にて配信いたします。

### 永福小の窓①【特別活動】

9月24日に、しばらくぶりに全校児童が集まって、児童集会「もうじゅうがり」を行いました。赤白帽子を使って、帽子の色が混ざるグループを作り、手をつないで座ることで、学年が混ざって一緒に遊ぶことができました。これまでは、低学年・高学年の2グループに分かれて集会を行っていましたが、永福小学校の児童全員で遊ぶことで、学年同士の交流が増え、子供たちのコミュニケーション力の向上にもつながると考えています。

これまで、感染症対策等で、低学年と高学年が混ざって異学年交流を行う機会が失われてきていたこともありました。今回、集会を行い「もうじゅうがり」で作ったグループで、そのまま、その後の中休みで「一緒に遊ぼう」と異学年で遊ぶ姿も見られました。今後も機会を見て、全校で遊ぶ機会を増やしていきたいと考えています。

### 永福小の窓②【研究】

本校は今年度、特別の教科 道徳の授業で研究を行っています。

7月は「公正、公平」をテーマに5年3組で、9月は「個性の伸長」をテーマに6年1組で研究授業が行われました。授業では、盛んに意見を交流する様子や、友達の考えを基にじっくりと自分の心を見つめる児童の様子が見られました。

授業後の全教員と講師を交えた協議会では、さらに効果的な問いかけやワークシートのつくり方など、よりよい道徳の授業づくりを目指し、議論が行われています。昨年度から続く研究なので、さらに協議が活発になっています。

道徳では、主に教材文から登場人物の心情を考える活動と、自分の生活や経験とをいかにつなげられるかが重要です。授業での活動により、一人一人がよりよい自分になろうという心構えができるよう、今後も研究授業を通して学びを深めていきます。